

記入要領

第1項関係)

申請日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

補助金交付申請書

北九州市長様

法人申請の場合は代表者名及び本店所在地

法人申請の場合のみご記入ください。
※肩書欄には代表者について記入

に、市が補助金の交付に必要な範囲内において関係機関への照会を行うことを承諾します。

申請者	法人名称 法人申請のみ記入 (株) △△△				肩書 法人申請のみ記入 代表取締役	
	フリガナ 氏名 (自署)	姓 北九	名 太郎	電話番号 093-582-2777	性別 ☒ 男 ☐ 女	生年月日 ☐ T ☒ S 〇 年 〇 月 〇 日 ☐ H
	住所 (住民票)	〒 803-8501	福岡 都 道 府 県	北九州 市 区 町 村	小倉北区城内1-1	
	申請者が自署出来ない場合、代筆した者の氏名 (自署)				空き家 次郎	
申請者との関係		子		理由: 右手を骨折しており文字を書けないため		
遠方に居住している等の理由では代筆は認められません。						
住居表示	北九州市	☐ 若松	区	〇〇町	☒ △ 丁目	△△番 △号
	☐ 門司 ☐ 八幡東	☐ 丁目無し				
	☒ 小倉北 ☐ 八幡西	町名のみをご記載ください 例) 城内、魚町、大字〇〇		棟数 〇 棟 ※建物の数	戸数 〇 戸 ※玄関の数	
☐ 小倉南 ☐ 戸畑						

2. 事業計画

事業期間 (見込み期間)		令和 〇 年 〇 月 〇 日 ~ 令和 〇 年 〇 月 〇 日				
解体事業者等	事業者名		(株) 〇〇〇建設		電話番号 093-〇〇〇-〇〇〇〇	
	フリガナ	カイトイ	ユウコ	性別	☐ 男 ☒ 女	生年月日 ☐ T ☒ S 〇 年 〇 月 〇 日 ☐ H
	代表者名	姓 解体	名 優子			
	代理受領	☐ 有 ☒ 無	※解 解体業者が補助金を代理受領するかどうか記入してください。			
☒ 上記事業者については本店が北九州市内にあることを確認しています。						
☒ 上記事業者から本制度に必要な範囲内において、市が関係機関へ照会を行うことについて承諾を得ました。						
除却後の跡地の管理等		☐ ①土地売却(新築等含む) ☐ ②駐車場に整備 ☒ ③土地所有者に返却 ☐ ④自ら適正管理 ☐ ⑤その他 ()				

3. 誓約書

北九州市老朽空き家等除却促進事業の補助金交付申請にあたり、下記の事項について誓約・同意します。

- 本申請の内容について事実と相違ないこと
- 北九州市老朽空き家等除却促進事業の目的を理解し、「北九州市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱」、「北九州市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要領」及び「老朽空き家等除却促進事業をご利用する際の注意事項」の内容を確認した上で補助金の交付申請を行うこと。
- 申請者の他に補助対象建築物の権利者(共有者、法定相続人、抵当権者等)がいる場合には、他の権利者から同意を得て補助事業を実施し、補助金の交付を受けること。他の権利者との間で紛争等が生じたときは、申請者が責任を持って解決するとともに、仮に市が他の権利者に対し損害賠償義務を負った場合にはその損害額を申請者が負担するなど、市に対して一切の損害を与えないこと。
- 建築物の除却等により発生したトラブル等については、申請者の責任において全て解決すること。
- 補助対象建築物は空き家であること。
- 除却後の跡地については、適正に管理を行い、雑草等の繁茂などにより周辺住民の居住環境を悪化させることのないよう努めること。

※市記入欄

受付日	☐ 窓 ☐ 郵 ☐ 電	判定	年度	年	番号	危	点	不	点
階数	構造	造	用途	☐ 住宅 ☐ 長屋 ☐ 共同 ☐ 非住	指導		☐ 対象 ☐ 対象外		
解体方法 ☐ 重機 ☐ 人力		見積額(税抜)			円	面積		㎡	

4. 交付申請額

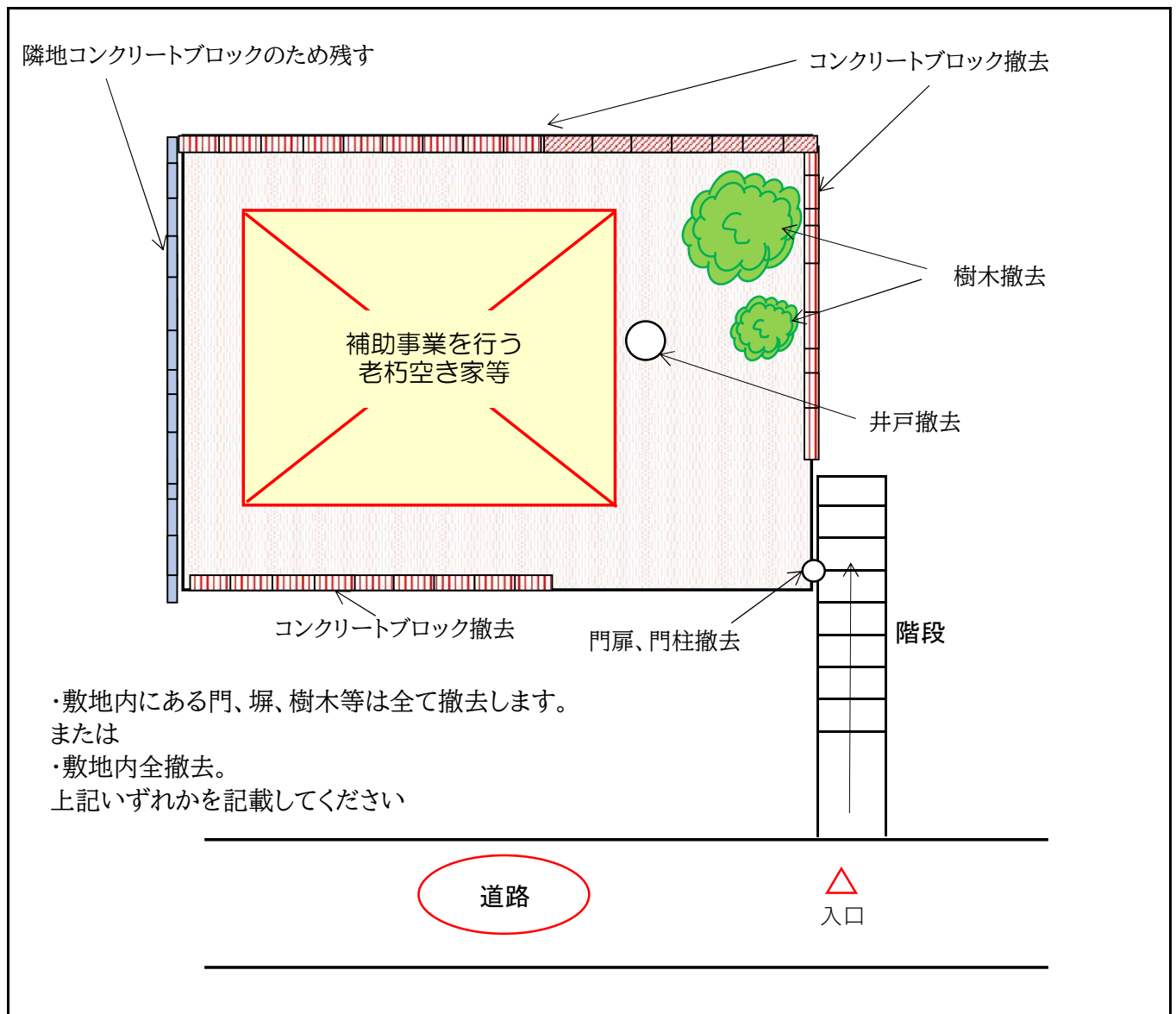
①補助対象工事額（税抜） ※解体事業者等の見積額の内、補助対象工事となる額	900,000 円
②市が定める基準額 面積基準単価[15,000 円/㎡]×延床面積 100 [㎡] ※延床面積は固定資産課税台帳の課税床面積。小数点以下切り捨て。	1,500,000 円
ア 以上の①②のうちいずれか低い額の 1 / 3 以内 ※千円未満は切り捨てる	300,000 円
イ 上限額	300,000 円
ウ 交付申請額 ア・イのいずれか低い額	300,000 円

※複数棟申請する場合は、別紙に棟ごとの交付申請額を記載し、合計を上記「3 交付申請額」に記載すること。

※ 添付する書類
・ 別添のとおり

重機併用による解体の場合:15,000円/㎡
全て手壊しによる解体（重機を使わない解体）の場合:24,000円/㎡

配置図（記入例）



※ 敷地内の樹木・門塀等は全て撤去し、更地にする必要があります。

【記入時の注意点】

- 様式は自由です。
- 敷地のおおよその形状、建築物、門、塀、樹木、井戸等の位置を記入してください。
建築物以外に門・塀・樹木等がある場合→『敷地内にある門、塀、樹木等は全て撤去します。』
ない場合→『門・塀・樹木等なし』と記入してください。
- 塀など、隣地所有物等で解体撤去しないものがある場合は『隣地コンクリートブロック』等その旨を記入してください。
- 区分所有時については、専有箇所等がわかるように記入してください。
- 安全上やむを得ず残す必要がある塀等がある場合は、事前に市に相談を行った上で、残置するものとその理由を記入してください。
完了報告時に、敷地内に理由なく残置しているものがある場合、完了として認められませんのでご注意ください。

様式第12号（要綱第13条第3項関係）

記入要領

※申請者以外の方が申請手続きを行う場合に提出してください。

補助金申請等事務代行届

令和 〇 年 〇 月 〇 日

北九州市長様

届出者は、補助金申請者です。

届出者：
(申請者)

住所

福岡県北九州市小倉北区城内1-1

氏名
(自署)

北九 太郎

電話

093 (582) 2777

補助金の申請等の手続きについて、下記の事務代行者を定めて事務を代行させたいので、北九州市老朽空き家等除却促進事業補助金交付要綱第13条第3項の規定に基づき届け出ます。なお、事務代行者が行う申請等の手続きについて異議申し立てを行いません。

記

1 老朽空き家等の所在地

住居表示： 北九州市 小倉北 区 〇〇町△丁目 △△ 番 △ 号

2 事務代行者

住 所	北九州市小倉北区〇〇町〇番〇〇号
氏名 (社名・事業所名等)	(株)〇〇〇建設
担当者名(自署)	解体 優子
電話番号	093-〇〇〇-〇〇〇〇
その他 (携帯・FAX 等)	080-〇〇〇〇-〇〇〇〇

事務代行者は、申請手続きの際、本人確認ができるものを提示してください。
①個人の場合：運転免許証、旅券、マイナンバーカードなど顔写真付き身分証
②会社又は、その社員の場合：①と社員証、名刺など

※ 申請者が老朽空き家等の単独所有者または法定相続人の場合は必要ありません。

補助金交付申請同意書

北九州市長様

令和〇年〇月〇日

所有者又は
法定相続人

住所

福岡市〇〇区〇〇町〇番〇号

氏名
(自署)

福岡 太郎

電話

092 (〇〇〇) 〇〇〇〇

老朽空き家等の権利者
(所有者及び相続人等)
全員の同意が必要です。

所有者又は
法定相続人

住所

氏名
(自署)

電話

年 月 日
()

申請者が北九州市老朽空き家等除却促進事業による補助金の交付を受け、下記のとおり補助事業を実施することについて同意いたします。

記

1 補助事業

以下の老朽空き家等を除却し、原則として更地にする工事

2 申請者

住所： 福岡県北九州市小倉北区城内1-1

氏名： 北九 太郎

3 老朽空き家等の所在地

住居表示： 北九州市 小倉北 区 〇〇町△丁目 △△ 番 △ 号